



※本リリースは2010年6月9日シンガポールで発表されたリリースを基に作成しています。

報道関係各位

2010年6月11日
ジェットスターグループ

ジェットスターグループ 初めてのシンガポール発長距離路線を就航

ジェットスターグループは、シンガポール発として初めてとなる低運賃の長距離路線を開始し、シンガポール・チャンギ空港からオーストラリア・メルボルンおよびニュージーランド・オークランドへの2つの直行便を2クラス制のA330-200型機にて運航します*。

シンガポール*とメルボルンを結ぶ直行便は、2010年12月16日からジェットスター航空によりデイリー運航します。また、2011年3月17日から、シンガポールとオークランド*を結ぶ直行便をジェットスター・アジア航空によりデイリー運航する予定です。

この2つの新路線は拡大を続けるジェットスターグループのアジア全域ネットワークの一部となり、シンガポールとオークランドに初めて低運賃の長距離路線を運航することとなります。また、この地域でのカンタスグループのプレゼンスがさらに拡大し、シンガポール経由でジェットスターとカンタスの乗り継ぎ便やカンタスのコードシェア便を利用できるようになります。

ジェットスターの国際長距離路線では、ジェットスターのビジネスクラスであるスタークラス、新しい機材、快適なオールレザーシート、および豊富な種類の食事や機内エンターテインメントを含め、お客様に幅広い選択肢を提供することがサービスの基盤となっています。

6月9日にシンガポールで行われた発表には、ジェットスター航空 CEO のブルース・ブキャナン (Bruce Buchanan) とジェットスター・アジア航空／バリューエア CEO チョン・フィット・リャン (Chong Phit Lian) が出席しました。

ブキャナンは次のように述べています。「この新しい長距離便就航により、ジェットスターの最大の就航地であるオーストラリア、シンガポール、およびニュージーランドが互いに繋がり、お客様にさらなる旅行の選択肢を購入しやすい価格で提供することが可能になります。また、3地域それぞれの事業が強化されるとともに、シンガポールから北アジアや欧州などに発展するための基盤が構築されます。」

チョンは次のようにコメントしています。「来年の新路線就航によってシンガポール*ーオークランド間に必要とされていた競争がもたらされ、パートナー各社にとって魅力的な新しい乗り継ぎが可能になるでしょう。ジェットスターはアジア全域の都市を低運賃フライトで結び、シンガポール以遠にもその範囲を拡大し続けています。今回の発表は、すべてのシンガポールの方々に低運賃のフライトを提供するという、ジェットスターの長年の取り組みを改めて裏付けました。」

チャンギ空港グループのエグゼクティブバイスプレジデント、ヤム・クム・ウエン (Yam Kum Weng) は次のように述べています。「2つの新路線就航により、ジェットスターがお客様に提供する新たな選択肢を歓迎します。シンガポールとメルボルン、オークランド間を結ぶジェットスターの長距離便

就航により、南西太平洋地域へのゲートウェイ、またハブとしてのチャンギ空港ならびにシンガポールの位置付けがさらに強化されるでしょう。」

ジェットスターの新しいシンガポール便は、チャンギ空港からプーケット、バンコク(タイ)、デンパサール、ジャカルタ(インドネシア)、クアラルンプール、ペナン(マレーシア)、香港、マカオ(中国)、およびホーチミンシティ(ベトナム)など、アジア域内のジェットスター就航地へ接続します。

オーストラリア行きの便は、メルボルンからシドニー、ゴールドコースト、ブリスベン、アデレード、ホバート、およびローンセストンなどオーストラリア各地のほか、ニュージーランドのオークランド、クライストチャーチ、ウェリントン、およびクイーンズタウンへのアクセスが可能となります。

ジェットスターグループはチャンギ空港の発展とともに、将来的にはシンガポール以遠の 23 の目的地に週あたり最大 420 便を運航する予定です。また、アジア全域のネットワークにおいて、パイロット、客室乗務員、整備士、および空港スタッフを含む最大 200 名の新たな雇用を予定しています。

シンガポール*ーメルボルン便スケジュール

(2010 年 12 月 16 日からデイリー運航)

JQ 7 メルボルン発 12.00 - シンガポール着 16.50

JQ 8 シンガポール発 20.50 - メルボルン着 06.55(翌日)

シンガポール*ーオークランド便スケジュール

(2011 年 3 月 17 日からデイリー運航)

3K 401 シンガポール発 19.50 - オークランド着 11.00(翌日)

(2011 年 3 月 18 日からデイリー運航)

3K 402 オークランド発 12.20 - シンガポール着 18.00

*政府認可申請中

ジェットスターのシンガポール発着国際線(長距離路線)について

ジェットスターは、2004 年 5 月以来運航していたナローボディの A320 型機による低運賃路線の成功をもとに、2006 年 11 月に国際長距離路線の運航を開始しました。

エアバス A330-200 型機によるジェットスターの国際長距離路線は、現在オーストラリア(シドニー、メルボルン、ゴールドコースト、またはケアンズ)からバリ、東京、大阪、バンコク、プーケット、およびホノルルを含むアジアとアジア太平洋地域への直行便として運航されています。将来的にはシンガポール*からメルボルン(2010 年 12 月 16 日から)およびシンガポール*からオークランド(2011 年 3 月 17 日から)への就航を予定しています。

この A330-200 型機は、スタークラス 38 席とエコノミークラス 265 席の 2 クラス制で、全 303 席となっています。現在は 7 機体制で運航されており、2011 年初旬には 9 機に拡大されますが、追加される 2 機は、どちらもシンガポール便に使用される予定です。

長距離国際路線では、より広く快適なフライトと専用サービスのためデザインされた、ジェットスターのビジネスクラスであるスタークラスを代表とする、より幅広い選択肢をご用意しています。

スタークラスは 38 席あり、シートは総革張りで、座席間隔は 96cm、シート幅は 49cm と広めに設計されています。スタークラスをご利用のお客様はカンタスラウンジが無料でご利用いただけるほか、さらに以下のような特典をご用意しています。

- ・ 専用チェックインカウンターでの優先搭乗
- ・ 30g までのお預け手荷物
- ・ 2 個(1 個あたり 10kg まで)までの機内お持ち込み荷物
- ・ 十分なレッグルームを備えた、快適な幅広シート
- ・ 無料アメニティキットの提供
- ・ 機内エンターテインメント
- ・ お食事とすべてのお飲物が無料

エコノミークラスでジェットスターが提供する高バリューの機内プロダクトとサービスには、総革張りのスリムライン・シート、多彩な食事、軽食、および機内エンターテインメントがあります。機内での食事、エンターテインメントおよびアメニティセットは、搭乗前または機内でご購入いただけます。これら有料サービスには、最新の映画、テレビ番組、ミュージックビデオなどが見られる個人用ビデオ・オン・デマンドのレンタル、あたたかいお食事、軽食、およびアルコール類を含むドリンクが用意されています。

*政府認可申請中

広報窓口:オグルヴィ PR 担当:田中/平出

Tel: 03-5793-2334/2372, Fax: 03-5793-2381

e-mail: miho.tanaka@ogilvy.com, atsuko.hiraide@ogilvy.com